

## 第4回「次世代エネルギー体験学習」開催について ～燃料電池自動車試乗&水素ステーション見学～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、本日、当社が運営する「JHFC※横浜・旭水素ステーション」において、神奈川県横浜市旭区の小学生を対象とした「次世代エネルギー体験学習」を開催しましたので、お知らせいたします。

この体験学習は、将来を担う子どもたちに、地球環境に対して関心を持ってもらうとともに、環境にやさしい次世代エネルギーについて、理解を深めてもらうべく、2005年度より開催しているもので、今回で通算4回目となります。

今回は、20名の子供たちが参加し、水素エネルギーに関する講義や水素充填作業の見学、燃料電池自動車の試乗などを通じ、次世代エネルギーのひとつである水素エネルギーについて、楽しく学んでいただきました。子どもたちからは、「燃料電池車は水素で動くので、水しか出なくてすごい」「水素が環境にやさしいエネルギーだということがわかって勉強になった」といった感想が寄せられました。

当社は、「エネルギーの未来を創造し人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」のグループ理念のもと、本活動以外にも、「ENEOSわくわく環境教室」や「ENEOS子ども科学教室」など様々な取り組みを実施し、次世代を担う子どもたちの育成支援を行ってまいります。

※: Japan Hydrogen & Fuel Cell Demonstration Projectの略(別添資料参照)

### 記

1. 開催日時: 2009年12月15日(火) 10:00～12:00
2. 開催場所: JHFC 横浜・旭水素ステーション(横浜市旭区上白根1151-5)
3. 参加者: 横浜市立 ひかりが丘小学校 5年生 20名  
(2005～2009年度の延べ参加人数:317名)
4. 内容: (1)燃料電池自動車と水素エネルギーの学習  
(2)水素ステーション施設(水素製造、貯蔵など)見学  
(3)燃料電池自動車体験試乗 など

- 別添資料: 1. 体験学習の様子  
2. JHFC横浜・旭水素ステーションについて

以上

 別添資料1. 体験学習の様子 2. JHFC横浜・旭水素ステーションについて(PDF:115.7KB)